



岩谷堂地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【岩谷堂地区の農用地等面積】 12.3 ha

うち 【田】 9.8 ha 【畑】 2.5 ha

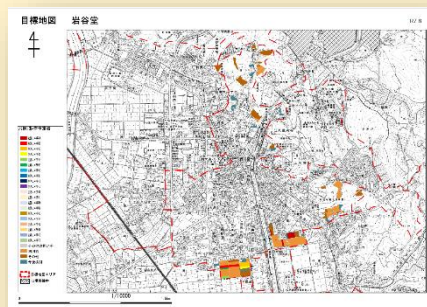
(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 7.3 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 0.0ha
 - ・岩谷堂地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 6.6 ha
 - ・主な生産品目：水稻（米）、大豆、飼料作物、野菜、肉用牛（繁殖）
- (令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

- 1 担い手・労働力不足
 - 組織メンバー高齢化
 - 後継者確保が課題
 - 個人担い手も集積飽和
- 2 離農・規模縮小
 - 農業従事者の高齢化
- 3 高収益作物導入困難
 - 高齢・労働力不足で野菜・果樹の規模拡大困難
 - 取り組み農業者が限定的
- 4 所得減少・経済的課題
 - 農畜産物価格低迷
 - 生産費上昇
 - 再生産価格未達
- 5 遊休農地・耕作放棄地増加懸念
 - 5 年水張り要件により交付金対象外水田増
 - 耕作放棄地拡大懸念
- 6 鳥獣被害(任意記載から)
 - 有害鳥獣被害拡大

岩谷堂地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事がありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- 1. 農地の集積・集約化推進
 - 地域担い手への農地集積
 - 小規模農家も分担参加
 - 農地の分散状況改善で効率 UP
- 2. スマート農業・デジタル技術導入
 - スマート農業技術活用で効率化・省力化
- 3. 持続可能な農業実践
 - 特別栽培・循環型農業推進
 - 環境保全・土壌保全・生物多様性配慮
- 4. 多様な経営体の確保・育成
 - 認定農業者・新規就農者の確保支援
 - 技術継承、経営多角化、若手育成
- 5. 地域コミュニティ・連携強化
 - 地域住民・自治体・企業との連携
- 6. 鳥獣害・環境対策・支援(任意記載より)
 - 有害鳥獣対策(緩衝帯・電気柵等)
 - 減農薬・減化学肥料の特別栽培
 - 水田維持—治水・土壌流出防止・生物多様性

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

